

JSS F4 Scholarship Report

JSSスカラシップドライバー(FJからF4へのスカラシップ) 武平 良介選手のF4レース参戦レポート

2012年JAF地方選手権F4東日本シリーズ第3戦

大会名 2012 SUGOチャンピオンカップレース

期日 2012年7月8日

開催場所 スポーツランドSUGO

参加台数 15台



F4東日本シリーズ第3戦はSUGOで行われ15台が参加した。昨年F4西日本チャンピオンを獲得し、現在F3とFCJでポイントリーダーの平川亮選手が参戦してきた。また今シーズン参加の無かった栗原選手の参加もあり、新旧3名のJSSスカラシップドライバーが出揃う形となり、ハイレベルのレースが予想された。それは前日のテストから、栗原・平川・武平の3選手が各セッションでトップを取り合う接戦状態となった。

■公式予選 3位

ほぼドライコンディションながら、レインボーコーナーに前日の雨が残った為5分のフリー走行が追加された。多くのマシンがフリー走行から出走するが、武平選手はタイヤ温存のため、スタンバイする。やがて15分間の予選が始まり、全車がタイムアタックに入っていく。タイヤが性能を発揮し始める頃、栗原選手がトップタイムを叩き出す、続くのは平川選手。そして武平選手のタイヤにも熱が入ると、その2者の間に割って入り2番手に。しかしそれ以上タイムの伸びない武平選手に対し、最後の周回で平川選手は自己ベストを更新して2番手に浮上、武平選手は3位で予選を終えた。

順位	車番	ドライバー	機種名	車名	タイム
1	82	栗原 正之	RD10W	テクノクラフトはやぶさ F4	1'23.021
2	13	平川 亮	RK01	B-MAX・RK01・TODA	1'23.470
3	14	武平 良介	ZAP F108	クイック羽生 ZAP JSS	1'23.605
4	7	山口 大陸	ZAP F108	TAIROKU EMS 108	1'24.122
5	1	花岡 翔太	RK01	B-MAX ENGINEERING	1'24.661
6	11	植田 正幸	MIST KK-ZS	チーム NATS・正義 056	1'24.865

■決勝レース 2位

決勝のスタートではSUGOの特徴的な登り坂のスタートに慣れている栗原選手が冷静にスタートを決めてホールショットを奪う。一方、2番手スタートの平川選手が大きく出遅れてしまう。この間に武平、山口、花岡選手が先行する、武平選手は1コーナーまでに4位スタートの山口選手に選考されるが、次の3コーナーで山口選手のインに飛び込みオーバーテイクに成功し2位に上がる。しかし、武平選手は課題を抱えていた。それは予選から大きく変更したセッティングへの対応で、トップを走る栗原選手に追いつくことが出来ない。一方、スタートで大きく出遅れた平川選手は凄い勢いで順位を挽回してきており3位にまで順位を上げた。そして終盤、平川選手はファステストラップを更新しつつ武平選手を追うが、武平選手も変更したセッティングへの対応を身につけ、自己ベストを更新する走り逃げ。そして栗原選手に続き、2位のままチェッカーを受けた。

アルミクラスはチャンピオン経験者の加藤選手が優勝、一昨年のチャンピオン金井選手が準優勝となった。

こうして新旧JSSスカラシップドライバーが最後まで競い合い、上位を占める結果となった。また、東日本シリーズのランキングは武平選手が首位にいる。

順位	車番	ドライバー	機種名	車名	周回	タイム
1	82	栗原 正之	RD10W	テクノクラフトはやぶさ F4	15	20'54.965
2	14	武平 良介	ZAP F108	クイック羽生 ZAP JSS	15	21'02.653
3	13	平川 亮	RK01	B-MAX・RK01・TODA	15	21'05.296
4	1	花岡 翔太	RK01	B-MAX ENGINEERING	15	21'14.503
5	7	山口 大陸	ZAP F108	TAIROKU EMS 108	15	21'20.464
6	2	OSAMU	RK01	LEYJUN 筑波ガレージ	15	21'24.557

